

日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド

運用報告書（全体版）

第8期（決算日 2023年5月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド」は、2023年5月22日に第8期の決算を行ないましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2015年6月23日から2025年5月20日までです。	
運用方針	主として、「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要運用対象	日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド	「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	世界株式アクティブマザーファンド	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	世界株式アクティブマザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。	

<654442>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			株組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税金	騰落	騰落率			
	円	円		%	%	%	百万円
4期(2019年5月20日)	10,685	0	△	1.2	94.8	2.0	2,020
5期(2020年5月20日)	9,567	0	△	10.5	96.7	—	1,313
6期(2021年5月20日)	13,511	0		41.2	94.3	2.5	1,280
7期(2022年5月20日)	13,420	0	△	0.7	96.3	1.8	1,041
8期(2023年5月22日)	15,886	0		18.4	97.7	0.6	1,152

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		株組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落	騰落率		
(期首)	円		%	%	%
2022年5月20日	13,420		—	96.3	1.8
5月末	14,165		5.6	96.4	1.5
6月末	13,606		1.4	97.3	1.0
7月末	13,903		3.6	96.8	1.4
8月末	13,946		3.9	96.8	1.1
9月末	13,202		△ 1.6	97.2	1.1
10月末	14,596		8.8	97.7	0.9
11月末	14,383		7.2	97.6	0.6
12月末	13,542		0.9	98.0	0.5
2023年1月末	14,340		6.9	97.8	0.5
2月末	14,832		10.5	98.1	0.5
3月末	14,470		7.8	97.7	0.5
4月末	15,073		12.3	98.3	—
(期末)					
2023年5月22日	15,886		18.4	97.7	0.6

(注) 騰落率は期首比です。

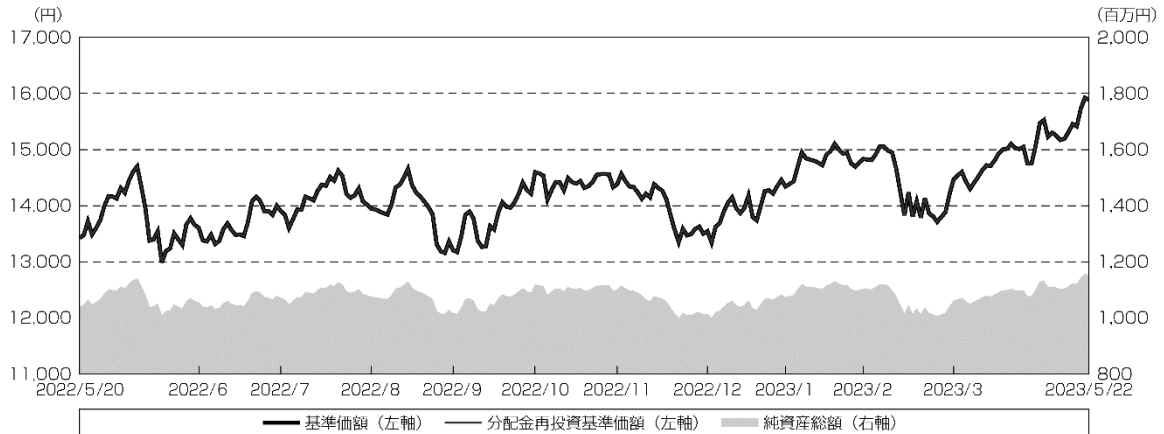
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2022年5月21日～2023年5月22日)

期中の基準価額等の推移



期首：13,420円
 期末：15,886円 (既払分配金(税込み)：0円)
 騰落率：18.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2022年5月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の変動要因

当ファンドは、主に、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている株式に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・経済の好調が維持されていることや金融引締め政策のピークアウト観測。
- ・中国のゼロコロナ政策緩和による経済再開。

<値下がり要因>

- ・ロシアによるウクライナ侵攻や中国・台湾間の緊張の高まりなど、地政学的リスクが高まったこと。
- ・米国のシリコンバレー・バンクの経営破綻による銀行システムの安定性に対する懸念。

投資環境

(株式市況)

期間前半の世界の株式市場は、乱高下しながらも概ねボックス圏内で推移しました。この6カ月間で世界中のインフレ率は非常に高いレベルに達し、消費者の可処分所得に悪影響を及ぼしたことで株式市場も影響を受けました。予想をやや上回る米国企業の決算発表を受けて株価が上昇する局面もありましたが、2022年8月に開催されたジャクソンホール会議において複数の欧州中央銀行（ECB）高官がインフレ抑制のため金融引き締めを強化する姿勢を示したことを受けて、ECBの大幅な利上げ観測が強まったことや、米国連邦準備制度理事会（FRB）議長がインフレ抑制を優先し利上げを継続する姿勢を強調したことなどを受けて、金融引き締めの長期化観測が強まり米国景気の悪化が懸念されたことなどから、株価は下落しました。一方で、利上げペース鈍化への期待が強まった時期の株価は上昇しました。

期間後半は、ややボラティリティ（変動性）の高い市場環境となりました。11月は、米国の利上げペースの鈍化観測が強まったことから米国、欧州市場ともに上昇したものの、12月には下落しました。2023年1月はインフレのピークアウト観測により上昇しましたが、2月はFRBの早期の利上げ停止への期待が後退したことにより下落し、3月は米国のシリコンバレー・バンクの経営破綻に端を発した世界的な金融システム不安による市場の混乱が見られるなど各月でボラティリティが一時的に高まりました。4月以降の市場はやや落ち着きを取り戻し、幅の狭いレンジ相場の中で概ね横ばいで推移しました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(世界株式アクティブマザーファンド)

世界に広がる投資テーマを絞り込んだうえで、企業調査・分析により、3～5年で目覚ましい投資成果につながると思われる銘柄の発掘に努めました。魅力的な投資機会を追求するため国や地域は限定せず、個別企業の事業や競争環境などを分析・評価しました。

ポートフォリオでは、市場環境やファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を慎重に検討した結果、一般消費財・サービスセクターや資本財セクターの大型株に積極姿勢で臨んだほか、金融セクターにおいては市場のボラティリティが高まった時期に銘柄の入替えを行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2022年5月21日～ 2023年5月22日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,121

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「世界株式アクティブマザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(世界株式アクティブマザーファンド)

金融引き締め政策により、こここのところ経済成長が減速しており、また金融システムの健全性に関する投資家の懸念も長引いています。最近の出来事である金融システム不安は少数の銀行に特有のものであり、現時点では金融システムのリスクは限定的であると考えます。

強固なバランスシート、耐久性のあるビジネスモデル、および中国関連のポジティブな価格動向や数量回復など、企業独自の成長ドライバーを持つ企業がアウトパフォームすると引き続き考えています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年5月21日～2023年5月22日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	248	1.748	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(121)	(0.852)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(118)	(0.830)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.066)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.039	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(5)	(0.038)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.028	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(4)	(0.028)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	40	0.284	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(26)	(0.181)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(14)	(0.096)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	298	2.099	
期中の平均基準価額は、14,171円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

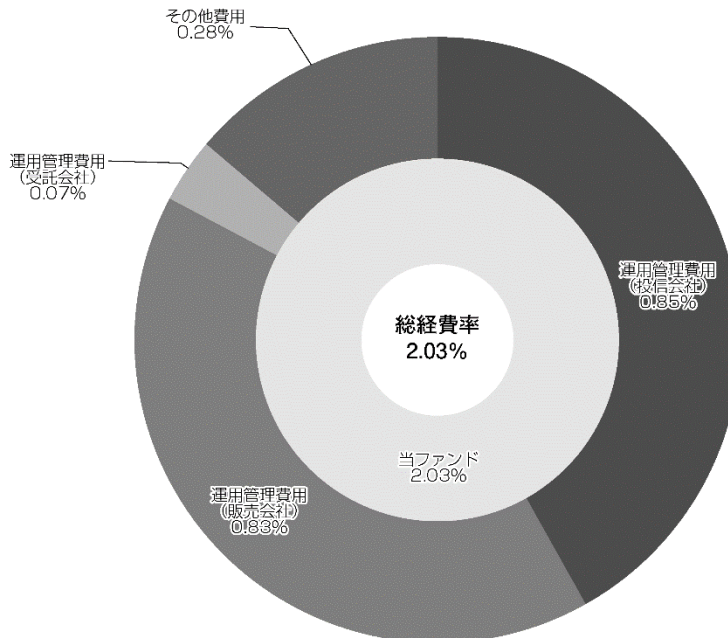
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.03%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月21日～2023年5月22日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
世界株式アクティブマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 56,198	千円 92,863

○株式売買比率

(2022年5月21日～2023年5月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	世界株式アクティブマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	752,698千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,046,344千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

<日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド>

該当事項はございません。

<世界株式アクティブマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	$\frac{D}{C}$			
為替直物取引	百万円 191	百万円 7	% 3.7	百万円 267	百万円 83	% 31.1

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年5月21日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
世界株式アクティブマザーファンド	678,027	621,828	1,142,982

(注) 親投資信託の2023年5月22日現在の受益権総口数は、621,828千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
世界株式アクティブマザーファンド	1,142,982	98.2
コール・ローン等、その他	21,080	1.8
投資信託財産総額	1,164,062	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 世界株式アクティブマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,052,652千円)の投資信託財産総額(1,154,266千円)に対する比率は91.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=137.72円、1カナダドル=102.08円、1ユーロ=149.01円、1イギリスポンド=171.70円、1スイスフラン=153.35円、1スウェーデンクローナ=13.11円、1デンマーククローネ=20.01円、1シンガポールドル=102.49円、1韓国ウォン=0.1043円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,164,062,838
コール・ローン等	21,080,623
世界株式アクティブマザーファンド(評価額)	1,142,982,215
(B) 負債	11,172,361
未払解約金	799,232
未払信託報酬	9,317,043
未払利息	17
その他未払費用	1,056,069
(C) 純資産総額(A-B)	1,152,890,477
元本	725,724,975
次期繰越損益金	427,165,502
(D) 受益権総口数	725,724,975口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,886円

(注) 当ファンドの期首元本額は775,871,725円、期中追加設定元本額は3,377,382円、期中一部解約元本額は53,524,132円です。

(注) 1口当たり純資産額は1.5886円です。

○損益の状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,466
受取利息	18
支払利息	△ 4,484
(B) 有価証券売買損益	198,527,101
売買益	204,103,485
売買損	△ 5,576,384
(C) 信託報酬等	△ 19,853,715
(D) 当期損益金(A+B+C)	178,668,920
(E) 前期繰越損益金	262,564,588
(F) 追加信託差損益金	△ 14,068,006
(配当等相当額)	(3,015,567)
(売買損益相当額)	(△ 17,083,573)
(G) 計(D+E+F)	427,165,502
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	427,165,502
追加信託差損益金	△ 14,068,006
(配当等相当額)	(3,027,935)
(売買損益相当額)	(△ 17,095,941)
分配準備積立金	441,233,508

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2022年5月21日～2023年5月22日の期間に当ファンドが負担した費用は5,348,997円です。

(注) 分配金の計算過程(2022年5月21日～2023年5月22日)は以下の通りです。

項 目	2022年5月21日～ 2023年5月22日
a. 配当等収益(経費控除後)	25,611,320円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	146,371,766円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,027,935円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	269,250,422円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	444,261,443円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,121円
g. 分配金	0円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

○お知らせ

約款変更について

2022年5月21日から2023年5月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

世界株式アクティブマザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2023年5月22日）
（2022年5月21日～2023年5月22日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2015年6月23日から原則無期限です。
運用方針	主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場されている株式（預託証券を含みます。）に投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。

株式の銘柄選定にあたっては、市場動向や各銘柄毎の成長性、収益性、流動性などを勘案して行ないます。

株式の組入比率は、高位を維持することを基本とします。

外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行ないません。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<638102>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		騰落	中率				
	円		%		%	%	百万円
4期(2019年5月20日)	11,443		0.6		95.8	2.0	2,000
5期(2020年5月20日)	10,419	△	8.9		97.6	—	1,302
6期(2021年5月20日)	15,040		44.4		95.3	2.5	1,268
7期(2022年5月20日)	15,217		1.2		97.2	1.8	1,031
8期(2023年5月22日)	18,381		20.8		98.5	0.6	1,143

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組入比率	式率	投資信託証券組入比率
		騰落	率			
(期首)	円		%		%	%
2022年5月20日	15,217		—		97.2	1.8
5月末	16,079		5.7		97.3	1.5
6月末	15,462		1.6		98.1	1.1
7月末	15,826		4.0		97.8	1.4
8月末	15,902		4.5		97.7	1.1
9月末	15,068	△	1.0		98.2	1.1
10月末	16,702		9.8		98.7	0.9
11月末	16,481		8.3		98.5	0.6
12月末	15,532		2.1		98.9	0.5
2023年1月末	16,483		8.3		98.7	0.5
2月末	17,079		12.2		99.1	0.5
3月末	16,684		9.6		98.6	0.5
4月末	17,410		14.4		99.2	—
(期末)						
2023年5月22日	18,381		20.8		98.5	0.6

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年5月21日～2023年5月22日)

基準価額の推移

期間の初め15,217円の基準価額は、期間末に18,381円となり、騰落率は+20.8%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・ 経済の好調が維持されていることや金融引締め政策のピークアウト観測。
- ・ 中国のゼロコロナ政策緩和による経済再開。

<値下がり要因>

- ・ ロシアによるウクライナ侵攻や中国・台湾間の緊張の高まりなど、地政学的リスクが高まったこと。
- ・ 米国のシリコンバレー・バンクの経営破綻による銀行システムの安定性に対する懸念。

(株式市況)

期間前半の世界の株式市場は、乱高下しながらも概ねボックス圏内で推移しました。この6ヵ月間で世界中のインフレ率は非常に高いレベルに達し、消費者の可処分所得に悪影響を及ぼしたことで株式市場も影響を受けました。予想をやや上回る米国企業の決算発表を受けて株価が上昇する局面もありましたが、2022年8月に開催されたジャクソンホール会議において複数の欧州中央銀行（ECB）高官がインフレ抑制のため金融引き締めを強化する姿勢を示したことを受けて、ECBの大幅な利上げ観測が強まったことや、米国連邦準備制度理事会（FRB）議長がインフレ抑制を優先し利上げを継続する姿勢を強調したことなどを受けて、金融引き締めの長期化観測が強まり米国景気の悪化が懸念されたことなどから、株価は下落しました。一方で、利上げペース鈍化への期待が強まった時期の株価は上昇しました。

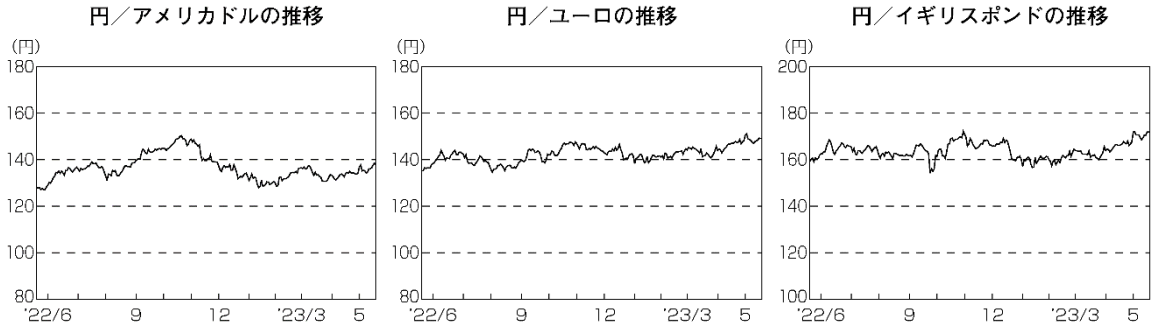
期間後半は、ややボラティリティ（変動性）の高い市場環境となりました。11月は、米国の利上げペースの鈍化観測が強まったことから米国、欧州市場ともに上昇したものの、12月には下落しました。2023年1月はインフレのピークアウト観測により上昇しましたが、2月はFRBの早期の利上げ停止への期待が後退したことにより下落し、3月は米国のシリコンバレー・バンクの経営破綻に端を発した世界的な金融システム不安による市場の混乱が見られるなど各月でボラティリティが一時的に高まりました。4月以降の市場はやや落ち着きを取り戻し、幅の狭いレンジ相場の中で概ね横ばいで推移しました。



期首	期中高値	期中安値	期末
2022/05/20	2023/05/19	2022/06/17	2023/05/22
15,217円	18,421円	14,741円	18,381円

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。



ポートフォリオ

世界に広がる投資テーマを絞り込んだうえで、企業調査・分析により、3～5年で目覚ましい投資成果につながると思われる銘柄の発掘に努めました。魅力的な投資機会を追求するため国や地域は限定せず、個別企業の事業や競争環境などを分析・評価しました。

ポートフォリオでは、市場環境やファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を慎重に検討した結果、一般消費財・サービスセクターや資本財セクターの大型株に積極姿勢で臨んだほか、金融セクターにおいては市場のボラティリティが高まった時期に銘柄の入替えを行ないました。

○今後の運用方針

金融引き締め政策により、こここのところ経済成長が減速しており、また金融システムの健全性に関する投資家の懸念も長引いています。最近の出来事である金融システム不安は少数の銀行に特有のものであり、現時点では金融システムのリスクは限定的であると考えます。

強固なバランスシート、耐久性のあるビジネスモデル、および中国関連のポジティブな価格動向や数量回復など、企業独自の成長ドライバーを持つ企業がアウトパフォームすると引き続き考えています。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 5 月 21 日～2023年 5 月 22 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 6 (6) (0)	% 0.039 (0.038) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	5 (5) (0)	0.029 (0.028) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	30 (30) (0)	0.185 (0.183) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	41	0.253	
期中の平均基準価額は、16,225円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月21日～2023年5月22日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株	千円	千株	千円
		1 (2)	6,054 (-)	12	16,157
外 国	アメリカ	百株 319 (4)	千アメリカドル 2,069 (19)	百株 292 (-)	千アメリカドル 2,021 (21)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	6	101	13	84
	フランス	16 (1)	90 (-)	3	29
	オランダ	- (1)	- (-)	2	4
	スペイン	14	80	0.52	3
	イギリス	171	千イギリスポンド 86	770	千イギリスポンド 80
	スイス	-	千スイスフラン -	2	87
	スウェーデン	-	千スウェーデンクローナ -	84	千スウェーデンクローナ 1,336
	デンマーク	-	千デンマーククローネ -	2	千デンマーククローネ 37
	香港	-	千香港ドル -	21	千香港ドル 497
	シンガポール	-	千シンガポールドル -	38	千シンガポールドル 46
	タイ	-	千タイバーツ -	308	千タイバーツ 2,222
	韓国	18	千韓国ウォン 61,323	49	千韓国ウォン 248,159

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

	銘柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	ISHARES CORE S&P 500 -ETF	165	66	206	82
	ISHARES CORE MSCI EAFE-ETF	1,043	66	1,335	85
	小計	1,208	132	1,541	167
国	シンガポール		千シンガポールドル		千シンガポールドル
	CAPITALAND INTEGRATED COMMER	—	—	41,200	77
	(—)	(△0.041)			
	小計	—	—	41,200	77
		(—)	(△0.041)		

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) (—)内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2022年5月21日～2023年5月22日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	752,698千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,046,344千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.71

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末(決算日の属する月については決算日)の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 191	百万円 7	% 3.7	百万円 267	百万円 83	% 31.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
電気機器 (56.2%)				
日立製作所		3	2.9	23,948
パナソニック ホールディングス		11.5	—	—
ソニーグループ		2	1.9	25,859
輸送用機器 (18.5%)				
デンソー		1.9	1.9	16,446
その他製品 (25.3%)				
任天堂		0.3	3.7	22,422
合 計	株 数 ・ 金 額	18	10	88,675
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	4	< 7.8% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AERCAP HOLDINGS NV	—	19	113	15,696	資本財	
ALLSTATE CORP	10	13	157	21,751	保険	
AMERICAN EXPRESS CO	—	9	142	19,631	金融サービス	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP-ADR	8	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
BECTON DICKINSON AND CO	5	4	122	16,858	ヘルスケア機器・サービス	
CARRIER GLOBAL CORP	35	38	165	22,841	資本財	
CENTENE CORP	23	17	115	15,888	ヘルスケア機器・サービス	
COMERICA INC	12	—	—	—	銀行	
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	27	25	260	35,891	金融サービス	
ELANCO ANIMAL HEALTH INC	41	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	12	—	—	—	金融サービス	
GENERAL ELECTRIC CO	—	12	134	18,537	資本財	
ICICI BANK LTD-SPON ADR-ADR	81	46	106	14,665	銀行	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	—	11	125	17,228	金融サービス	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	6	6	99	13,768	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KINDER MORGAN INC	—	56	93	12,929	エネルギー	
ELI LILLY & CO	6	5	249	34,422	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	3	—	—	—	素材	
MEDTRONIC PLC	20	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
RALPH LAUREN CORP	7	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
PPG INDUSTRIES INC	—	5	78	10,864	素材	
IQVIA HOLDINGS INC	—	4	84	11,700	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA	19	18	281	38,762	保険	
SHELL PLC-ADR	34	43	263	36,313	エネルギー	
ONEMAIN HOLDINGS INC	23	22	81	11,195	金融サービス	
GLOBE LIFE INC	16	10	111	15,374	保険	
TOTALENERGIES SE -SPON ADR	—	23	143	19,715	エネルギー	
TRANSUNION	—	18	127	17,620	商業・専門サービス	
TE CONNECTIVITY LTD	9	9	115	15,840	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
UBER TECHNOLOGIES INC	—	23	92	12,728	運輸	
VISA INC-CLASS A SHARES	8	7	175	24,227	金融サービス	
WEX INC	8	6	108	14,939	金融サービス	
ADVANCED MICRO DEVICES	—	16	177	24,381	半導体・半導体製造装置	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	0.79	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AMAZON.COM INC	—	16	188	26,016	一般消費財・サービス流通・小売り	
APPLE INC	12	11	204	28,223	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
APPLIED MATERIALS INC	13	6	88	12,133	半導体・半導体製造装置	
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	11	8	80	11,150	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
META PLATFORMS INC-CLASS A	13	16	401	55,243	メディア・娯楽	
FIRST SOLAR INC	6	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
COHERENT CORP	13	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MICROSOFT CORP	15	14	469	64,710	ソフトウェア・サービス	
NETFLIX INC	5	—	—	—	メディア・娯楽	
WILLIS TOWERS WATSON PLC	7	5	119	16,416	保険	
小 計	株 数	526	558	5,283	727,671	
銘 柄	株 数 < 比 率 >	32	33	—	< 63.7% >	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
CONTINENTAL AG	12	—	—	—	自動車・自動車部品	

銘柄	株数	当期		業種等
		株数	評価額	
(ユーロ…ドイツ)	百株	百株	千ユーロ	千円
DEUTSCHE POST AG-REG	22	21	89	13,271
VOLKSWAGEN AG-PFD	—	5	71	10,728
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	34 2	27 2	161 —
				23,999 <2.1%>
(ユーロ…フランス)				
AIR LIQUIDE SA	11	11	192	28,695
BNP PARIBAS	—	16	96	14,367
COMPAGNIE DE SAINT-GOBAIN	25	24	134	20,051
SCHNEIDER ELECTRIC SE	9	9	152	22,687
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	46 3	61 4	575 —
				85,801 <7.5%>
(ユーロ…オランダ)				
KONINKLIJKE PHILIPS NV	41	40	76	11,433
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	41 1	40 1	76 —
				11,433 <1.0%>
(ユーロ…スペイン)				
AMADEUS IT GROUP SA	—	14	94	14,153
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	14 1	94 —
				14,153 <1.2%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	122 6	143 8	908 —
				135,388 <11.8%>
(イギリス)			千イギリスポンド	
LLOYDS BANKING GROUP PLC	3,829	3,080	143	24,714
RELX PLC	36	19	49	8,463
RENTOKIL INITIAL PLC	—	166	106	18,205
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,866 2	3,266 3	299 —
				51,383 <4.5%>
(スイス)			千スイスフラン	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4	1	47	7,337
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	1 1	47 —
				7,337 <0.6%>
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ	
EPIROC AB-A	64	30	640	8,391
SVENSKA HANDELSBANKEN-A SHS	146	118	1,036	13,583
SWEDBANK AB - A SHARES	108	86	1,451	19,027
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	319 3	235 3	3,127 —
				41,003 <3.6%>
(デンマーク)			千デンマーククローネ	
VESTAS WIND SYSTEMS A/S	22	20	433	8,675
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	22 1	20 1	433 —
				8,675 <0.8%>
(香港)			千香港ドル	
TENCENT HOLDINGS LTD	21	—	—	—
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	21 1	— —	— —
				— <—%>
(シンガポール)			千シンガポールドル	
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	164	126	154	15,819
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	164 1	126 1	154 —
				15,819 <1.4%>

銘柄	期首(前期末)	当期		業 種 等		
		株 数	株 数		評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(タイ)		百株	百株	千タイバツ	千円	
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	308	—	—	—	—	運輸
小 計	株 数 ・ 金 額	308	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< - % >	
(韓国)				千韓国ウォン		
E-MART CO LTD	3	—	—	—	—	生活必需品流通・小売り
KB FINANCIAL GROUP INC	29	—	—	—	—	銀行
KT CORP	36	41	130,102	13,569		電気通信サービス
LG CORP	10	9	88,139	9,192		資本財
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	40	38	261,288	27,252		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小 計	株 数 ・ 金 額	120	89	479,529	50,014	
	銘柄 数 < 比 率 >	5	3	—	< 4.4 % >	
合 計	株 数 ・ 金 額	5,475	4,441	—	1,037,295	
	銘柄 数 < 比 率 >	53	53	—	< 90.8 % >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当期		比 率		
		口 数	口 数		評 価 額	
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	口	千アメリカドル	千円	%
ISHARES CORE S&P 500 -ETF	99	58	24	3,358	0.3	
ISHARES CORE MSCI EAFE-ETF	646	354	24	3,354	0.3	
小 計	口 数 ・ 金 額	745	412	48	6,713	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 0.6 % >	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
CAPITALAND INTEGRATED COMMER	41,200	—	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額	41,200	—	—	—	
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	< - % >	
合 計	口 数 ・ 金 額	41,945	412	—	6,713	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	2	—	< 0.6 % >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,125,970	97.5
投資信託受益証券	6,713	0.6
コール・ローン等、その他	21,583	1.9
投資信託財産総額	1,154,266	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(1,052,652千円)の投資信託財産総額(1,154,266千円)に対する比率は91.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=137.72円、1カナダドル=102.08円、1ユーロ=149.01円、1イギリスポンド=171.70円、1スイスフラン=153.35円、1スウェーデンクローナ=13.11円、1デンマーククローネ=20.01円、1シンガポールドル=102.49円、1韓国ウォン=0.1043円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,154,269,706
コール・ローン等	17,983,341
株式(評価額)	1,125,970,794
投資信託受益証券(評価額)	6,713,059
未収入金	257,615
未収配当金	3,344,897
(B) 負債	11,260,745
未払金	11,260,745
(C) 純資産総額(A-B)	1,143,008,961
元本	621,828,092
次期繰越損益金	521,180,869
(D) 受益権総口数	621,828,092口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,381円

(注) 当ファンドの期首元本額は678,027,089円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は56,198,997円です。

(注) 2023年5月22日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・日興ロックフェラー・グローバル・エクイティ・ファンド 621,828,092円

(注) 1口当たり純資産額は1.8381円です。

○損益の状況 (2022年5月21日～2023年5月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	29,861,129
受取配当金	22,940,348
受取利息	1
その他収益金	6,921,445
支払利息	△ 665
(B) 有価証券売買損益	176,190,050
売買益	244,686,983
売買損	△ 68,496,933
(C) 保管費用等	△ 1,966,227
(D) 当期損益金(A+B+C)	204,084,952
(E) 前期繰越損益金	353,760,404
(F) 解約差損益金	△ 36,664,487
(G) 計(D+E+F)	521,180,869
次期繰越損益金(G)	521,180,869

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2022年5月21日から2023年5月22日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。